

令和8年3月31日

森町長 太田 康雄 様

公立森町病院経営強化プラン評価委員会  
委員長 高橋 泰

令和7年度森町病院事業経営強化プラン評価委員会 意見書

森町病院事業経営強化プラン評価委員会において、令和7年度取り組み結果・評価及び令和8年度事業計画（案）について協議した結果、以下のとおり意見書として提出する。

評価総括： 全国的に病院経営が厳しい状況にある中、森町病院は、総合診療科、整形外科及びリハビリテーション科を柱とする診療体制の下で、地域包括ケアを支える方向性に沿った取組を進めており、委員会としてその努力を評価する。

介護施設のバックアップ、在宅医療並びに急性期病院との連携を含め、森町病院が地域の中核として機能することは重要である。

一方で、物価高騰及び人件費上昇により医業費用が増加していることから、診療実績の維持・向上の取組と並行して、委託費・材料費等の見直し並びに業務の効率化を継続する必要がある。

今後は、人口減少と高齢化の進行により、医療ニーズに加えて介護ニーズが増加することが見込まれるため、地域包括ケア病棟、回復期リハビリ病棟及び在宅医療の機能を適切に組み合わせ、患者の生活の場への復帰を支える取組を進めることが重要である。

(1) 令和7年度 経営強化プラン取組結果・評価について

① リハビリテーション体制の確保について

回復期リハビリ病棟及び地域包括ケア病棟において、リハビリ提供量（単位数）は重要である。

産休・育休等による実働低下も踏まえ、理学療法士・作業療法士等の人員確保、勤務体制の工夫、必要な提供量を維持する運用に努めること。

② 外国人対応及び未収金対策について

外国人患者への対応は、通訳等の体制整備により診療の質・安全性が向上する。

未収金については、外国人に限らず日本人も含めた課題として、キャッシュレス決済の導入等、支払困難者への対応方法を引き続き検討すること。

(2) 令和8年度 事業計画(案)について

① 電子カルテ更新とネットワーク機器更新について

電子カルテ及びネットワーク機器の更新は、診療継続に直結する重要事項である。

クラウド型の採否については、標準化動向・運用実態・費用対効果を踏まえ、将来の更新も見据えた検討を継続すること。

- ② 下り搬送連携の推進について  
急性期病院との役割分担と下り搬送の活用を含めた連携を一層強化すること。
- ③ 看護・多職種協働加算の試算について  
令和8年度の診療報酬改定において、看護職員とリハビリテーション職、管理栄養士などが協働して包括的なケアを提供し、急性期病棟における早期離床・生活機能の維持・向上を評価する看護・多職種協働加算が新設される。  
急性期一般入院料4で当該加算を算定した場合の試算を行うこと。

【日時】 令和8年2月22日（日）午後2時00分～午後4時10分

【場所】 森町家庭医療センター 会議室

【協議事項】

- (1) 令和7年度 経営強化プラン取組結果・評価について
- (2) 令和8年度事業計画（案）について

【出席者】

公立森町病院経営強化プラン評価委員会出席者名簿(敬称略)

	氏名	役職等	出席
委員長	高橋 泰	国際医療福祉大学大学院教授	出席
委員	竹内浩祝	浜松医科大学特任教授	出席
	馬淵昭彦	静岡県西部保健所長	出席
	鈴木勝之	磐周医師会長	出席
	山崎玉仁	森町医会代表	出席
	川崎義夫	学識経験者	出席
	中根信一郎	森町議会議長	出席
	北川勝二	森町病院友の会会長	出席
	鈴木俊久	森町役場財政課長	出席
	中村 貢	森町役場福祉課長	出席
	朝比奈礼子	森町役場健康こども課長	出席
	中村昌樹	公立森町病院長	出席
	朝比奈直之	公立森町病院事務局長	出席

計 13 名